

トムス トヨタ 8 6 フロントバンパースポイラー

このたびは、トムス フロントバンパースポイラー（以下フロントバンパー）をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

本製品の取り付け方法を以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は、「自動車整備技能検定 3 級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等で不明な点は、整備解説書等をご参照してください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、弊社技術までお問い合わせください。本製品の内容及び付属品は、改良のため予告無く変更することがありますのでご了承ください。

適応車種 本製品は以下の車種に対応しています。（2013年 6月）

適応車種

トヨタ 8 6（Z N 6） / 平成 2 4 年 2 月～

トヨタ純正用品のコーナーセンサー、販売店装着オプションのブラインドコーナーモニターとの同時装着はできません。本製品を装着することでフォグ&ウィンカーランプユニット位置の高さが 15mm 上がります。

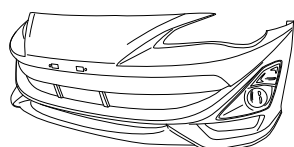
取り付け上のご注意 以下の注意を必ず守るようお願いいたします。

1. フロントバンパー取り付け作業は、必ず作業者 2 人で行ってください。
2. フロントバンパー脱落防止のため、取り付けボルト等はしっかり締めてください。
また、走行前にゆるみがないかチェックしてください。
フロントバンパーが脱落した場合は、重大事故につながる恐れがあります。
3. 車両をジャッキアップする際は、必ずリジットラック等で車両を固定してください。
4. ビス取り付けの際は手締めを行ってください。電動ドライバー等を使用しますと部品を破損する恐れがあります。
5. 取付箇所に事故、改造等が、ある場合、本製品が、取りつかない場合や干渉場合があります。
6. 純正用品及び他社製品との同時装着はできません。
7. 本製品は車両登録後の取付けを前提としています。登録前に取付けをする場合は持ち込み登録となります。
8. フロントバンパー装着により、標準バンパーより全長約 3 0 mm 長くなり地上高が約 2 5 mm 低くなります。
9. 塗装済み品につきましては使用している材料の違い等により車両本体の色と完全に一致しない場合があります。

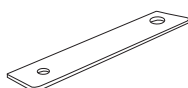
注意 塗装前に仮装着を行い、各部の合わせを確認してください。塗装後のクレームは応じません。

10. 塗装に際しては以下の点にご注意ください。
（詳しくは「フロントバンパー素地品の塗装手順」を参照の事）
塗装ムラ・ピンホールの発生を防止するため、塗装前に表面のサンディング（ゲルコート的光沢が消えるまで）を行い、サフェーサーを厚塗り処理してください。
塗装乾燥の加熱温度は 40 度以下で行ってください。＊ 40 度以上の加熱は製品変形の恐れがあります。
塗装及び下地処理によっては、飛石等に対し純正パーツ等より塗装がはがれやすい場合があります。

構成部品 本製品は以下のパーツで構成されています。欠品や破損等が無いことをご確認ください。



フロントバンパー × 1 枚



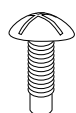
ブラケット
× 2 枚



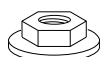
ABSプレート
× 2 枚



カッティングシート
× 1 枚



M6 トラス子ネジ
(6x20) × 16 枚



M6 フランジナット
× 8 枚



M6 フランジボルト
(6x12) × 2 枚



M6U ナット
× 10 枚

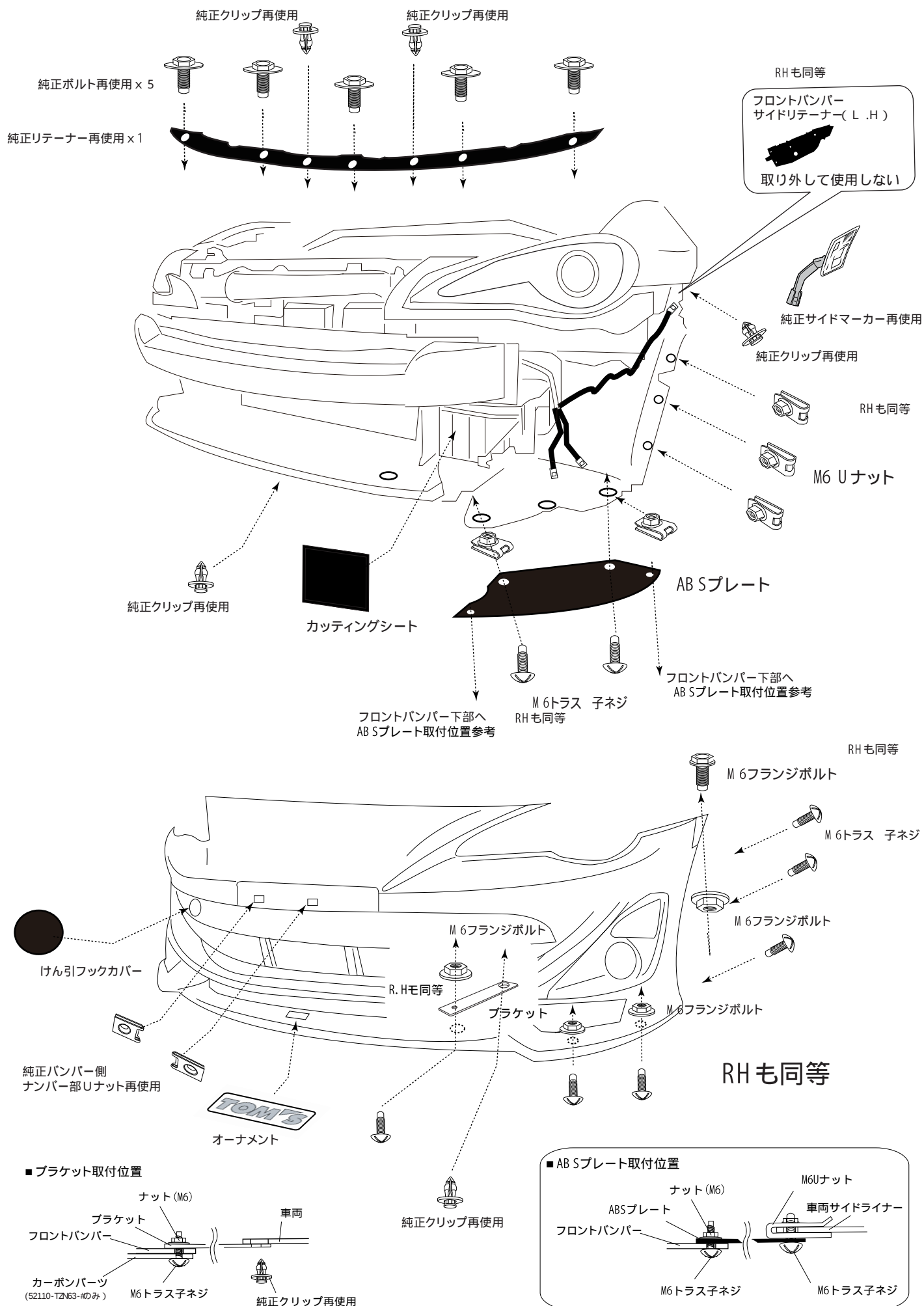


けん引フックカバー
× 1 枚



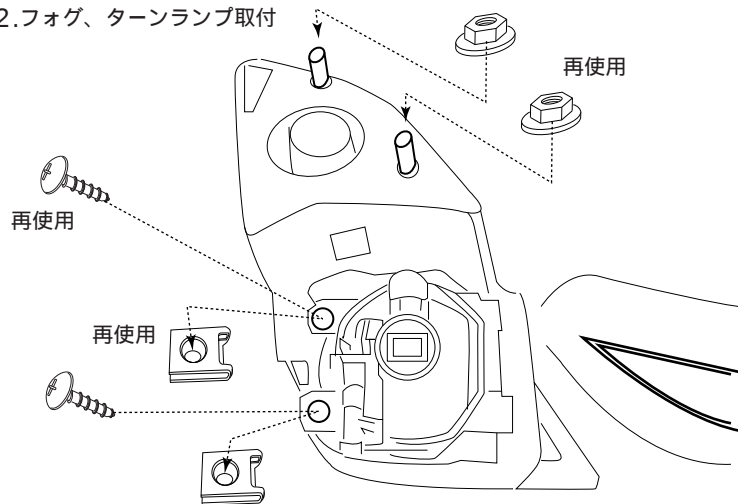
TOM'S オーナメント
× 1 枚

組み付け図



取付手順

2. フォグ、ターンランプ取付

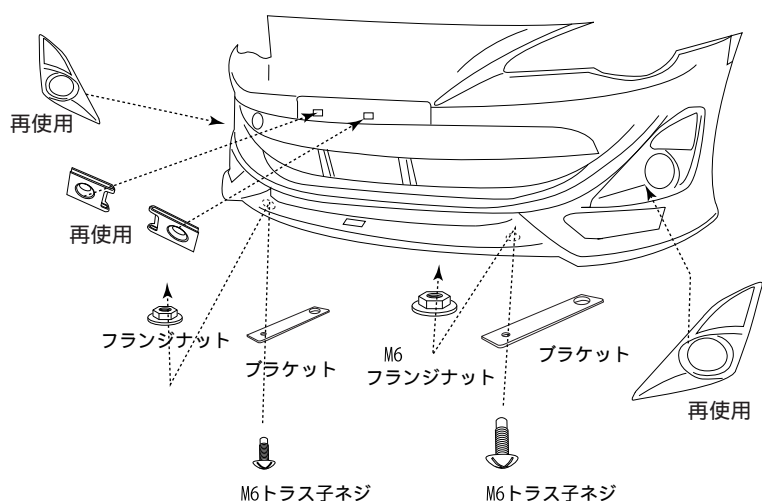


1. 車両からサイドマーカー純正フロントバンパー - を取り外す。

アドバイス
詳細は整備解説書を参照する。

アドバイス
取り外したランプ類は再使用する。
車両装着クリップ、ビスは再使用する物がある。
(組み付け図参照)

2.3. フォグカバー、 ナンバー部Uナット、 ブラケット取付



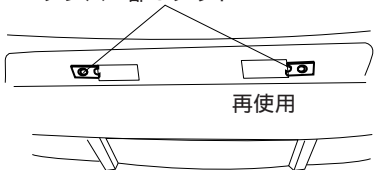
2 純正バンパーからフォグカバー、フォグランプ、ターンランプ、ナンバープレート部のUナットを外しフロントバンパーに取り付けする。

アドバイス
取り外したビス、ナットを使用し純正と同等の取付方法で組付ける。(左図参照)

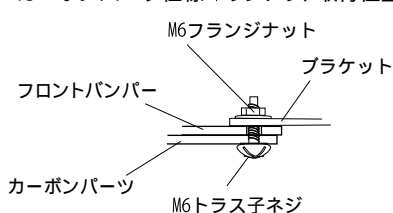
3. ブラケットを フロントバンパーに M6トラス子ネジ M6ナットで取り付ける。

アドバイス
フロントバンパー下面の左右最中央側の穴に
ブラケットの小さい穴の方に取り付ける(左図参照)

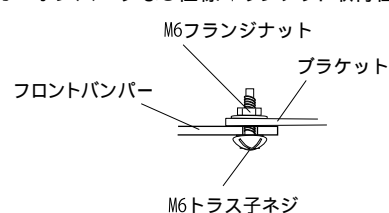
ナンバー部Uナット



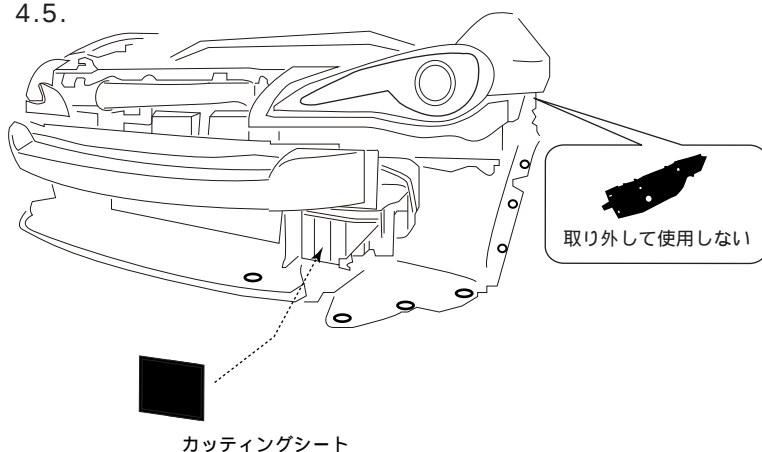
■カーボンパーツ仕様 / ブラケット取付位置



■カーボンパーツなし仕様 / ブラケット取付位置



4.5.

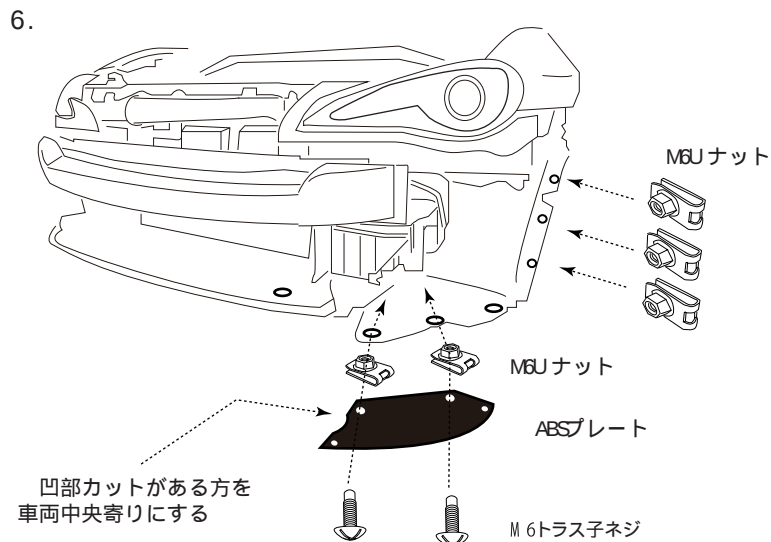


4 車両フロントバンパーサイドリテナー L/R (純正パーツ) を外す。

5. ウォッシャータンク部にカッティングシートを貼る。

(任意 タンクを目立たなくするため)

アドバイス
カッティングシートにカッター等で切れ目を入
れると貼りやすくなります。



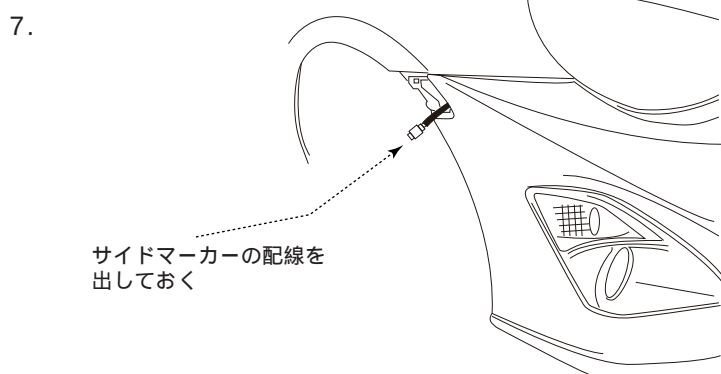
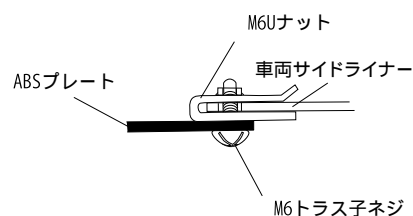
6. サイドライナー下部に ABSプレートを
M6Uナットと M6トラス子ネジを使用し取り付け
フェンダーアーチ部に M6Uナットを取り付ける。
(左図参照)



アドバイス

M6Uナットはプライヤー等で少し潰してから
取り付けると組み付けやすくなる。

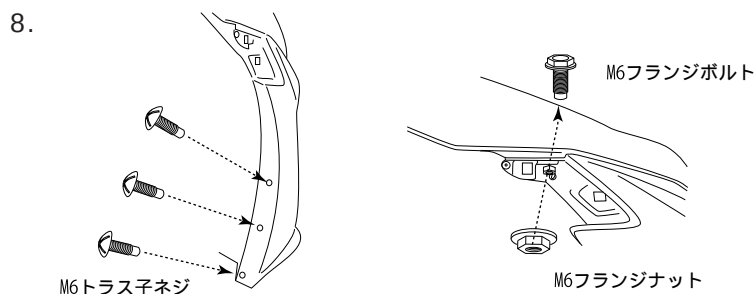
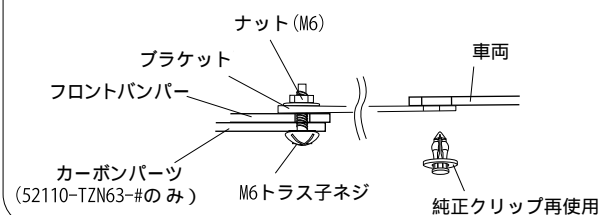
■ABSプレート取付位置



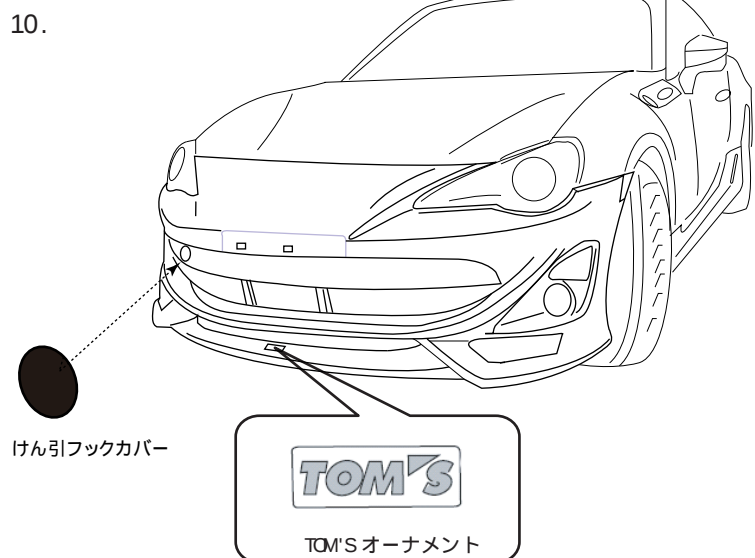
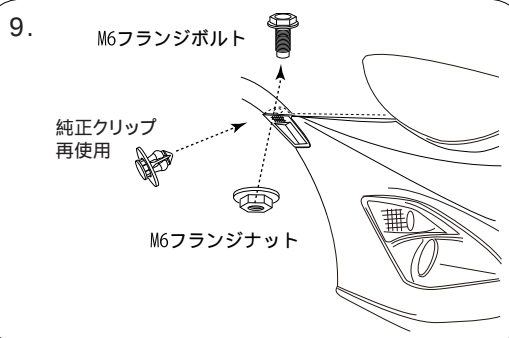
7. フロントバンパーを取り付ける時、先に
ターンランプ、フォグランプの配線カプラーを
つなぐ、またサイドマーカの配線を
フロントバンパーのサイドマーカ取り付け部の
開口部から出しておく

8. フロントバンパーを左図と組み付け図(別紙)を
参考に各箇所ビス、クリップで取り付ける。

■ブラケット取付位置



9. サイドマーカの取付けを調整しながらバンパーと
フェンダーを共締めして、純正クリップを止める
(下図参考)



10. フロントバンパー中央部のオーナメント
取付け部とけん引フックカバーの取り付け部を
しっかり脱脂し けん引フックカバーと
TOM'S オーナメントを貼りつけて完成

(お問い合わせ先)

(株)トムス

TEL 03-3704-6191

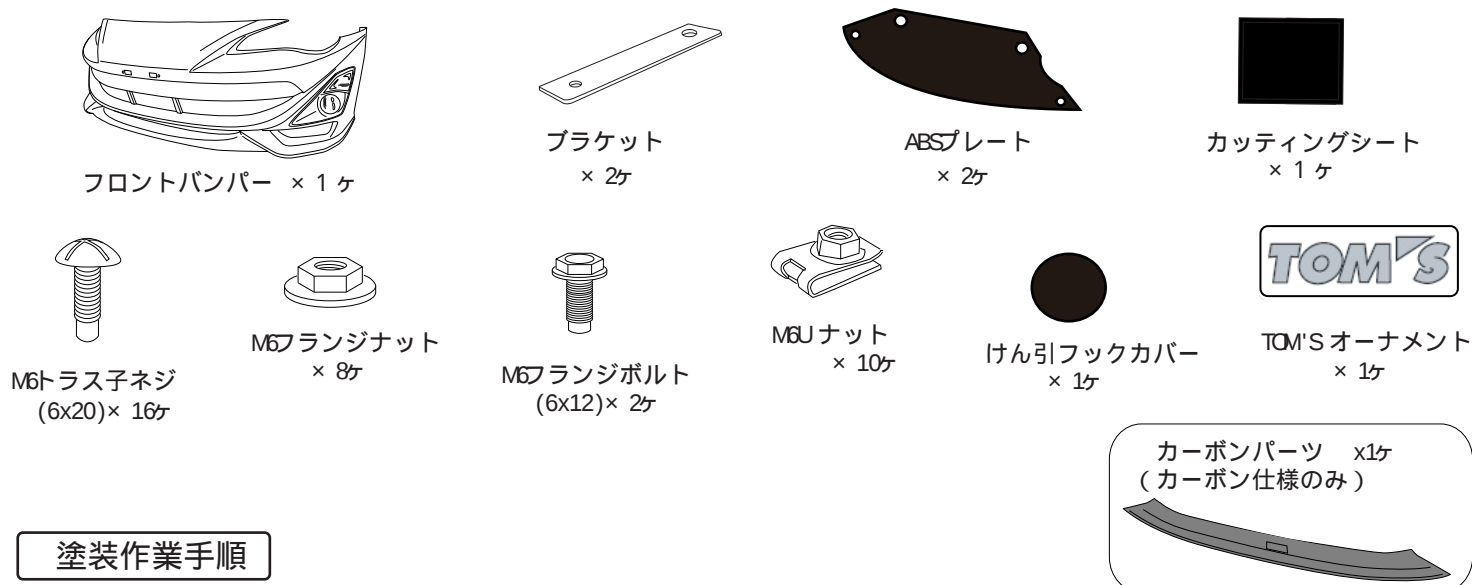
月～金 AM 9:00～PM 5:00

TOM'S

フロントバンパー素地品の塗装手順

素地品は塗装の前に、必ず仮取り付けをし、各部に不具合がないか確認してください。
塗装後のクレームには応じません。

構成部品



塗装作業手順

注意 塗装前に仮装着を行い、各部の合わせを確認してください。塗装後のクレームは応じません。

- 1 塗装ムラ・ピンホールの発生を防止するため、塗装前に表面のサンディング（ゲルコート的光沢が消えるまで）を行い、サフェーサーを厚塗り処理してください。
- 2 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂をする。
- 3 スポイラー中央下部を半艶黒色で塗り分け塗装を行う。塗り分け部分は下図参照。

塗装乾燥の加熱温度は40度以下で行ってください。＊40度以上の加熱は製品変形の恐れがあります。

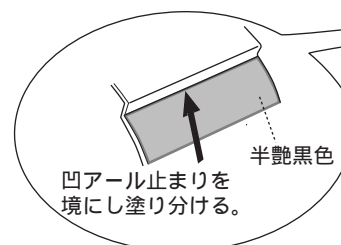
塗装及び下地処理によっては、飛石等に対し純正パーツ等より塗装がはがれやすい場合があります。

メッシュ（5枚）はサンディング前に取り外して塗装後ついていた通り再度取り付ける。

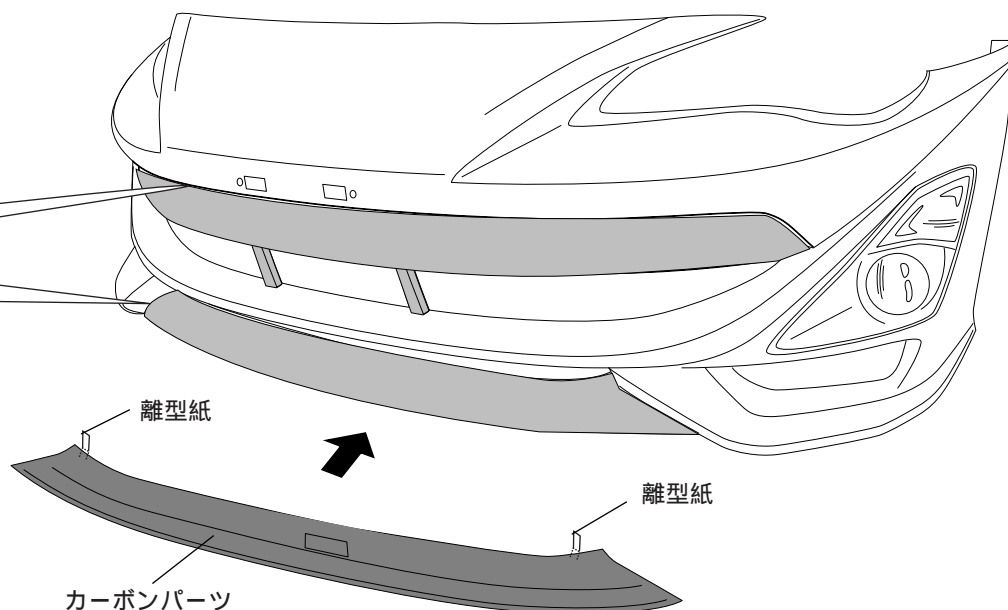
注意 本製品はFRP樹脂製のため適切な塗料を使用する。

塗り分け

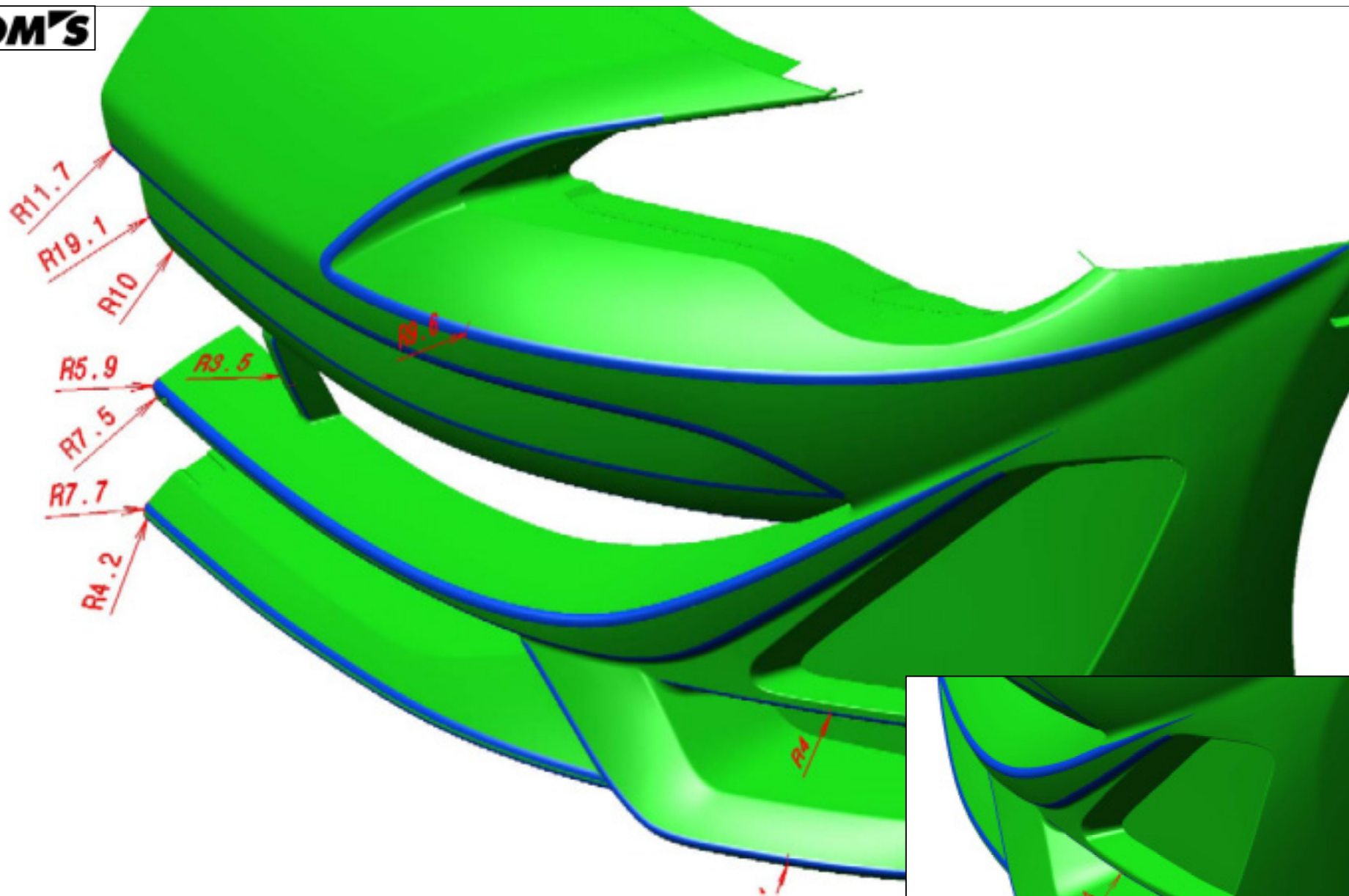
カーボン仕様は取り付け部の塗り分けは、行わない。



カーボンパーツの取付
（カーボン仕様のみ）



- 1 塗装後、取付面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、脱脂する。
- 2 カーボンパーツ上下の離型紙を左右50mm程剥がし取付位置にあてがい位置決め後、離型紙を剥がし、貼り付ける。



上記角R寸法により、直径100mmの球体が静的に接触することのできる部分に半径2.5mmの角部を有さない事より新外装基準(外部突起規制)を満たしている。

